



セネガルの子どもたちに教育を！

バオバブの会 ニュースレター

2019年 No.5
(通巻62号)
12月22日発行

2019年もあとわずかとなり、皆様方には何かとお忙しくお過ごしのことと思います。
おかげ様で、バオバブの会は今年度も多彩な活動を展開することができました。
ご寄附、情報提供、販売活動ご協力、イベント時のスタッフ参加、商品のご購入等々、
様々な形でのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。
バオバブの会は、来る2020年で活動を終了いたします。
会発足の1999年より21年間を締めくくるに相応しい1年となりますよう、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

イベント報告

***** グローバルフェスタJAPAN2019 *** www.gfjapan2019.jp/**

日時：2019年9月28日（土）・29日（日）10：00～17：00

場所：お台場センタープロムナード（シンボルプロムナード公園内）

主催：グローバルフェスタJAPAN2019実行委員会

共催：外務省、独立行政法人国際協力機構（JICA）、特定非営利活動法人国際協力NGOセンター（JANIC）

入場無料 小雨決行

外務省が主催する日本最大の国際フェスタ。

バオバブの会は、今回、初の出展となり、晴天の下、活動紹介と、ケベサック、アクセサリー、アフリカ関連絵本、書籍などを販売しました。また、29日（日）には、特設テントにてディウフ会長が活動報告を行い、立見ができるほど多くの皆様にお集まりいただきました。

スタッフ参加の皆様、また、お客様としてご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

***** 福引き2019 & バオバブパーティー2019 *****

募金活動の一環として行ってきた「福引き」もいよいよ最終回となりました。

今年も各方面からご協力いただき、おかげ様で208枚の福引きチケットを販売できました。また、アフリカカンレストラン「カラバッシュ」で開催されたバオバブパーティー（福引き抽選会含む）にも70名近くの皆さんにお越しいただき賑やかで楽しい時間を過ごすことができました。心より御礼申し上げます。

♪バオバブパーティーハイライト (^^♪



▶ 今年もアブドゥ・ンジャイさん（ディウフ会長友人）によるセネガルの家庭料理を味わっていただきました。たくさんの野菜と鶏肉をピーナッツバターとトマトソースで煮込んだ「マーフェ」とほうれん草と鶏肉のシチュー「ブン」。セネガルの料理は美味しく日本人も食べやすいと評判です。初めての味に舌鼓を打ち、おかわりをする方もたくさんいらっしゃいました。

▶ ディウフ会長によるセネガル文化セミナー「セネガルのじゃれ合い関係～平和と寛容の知恵～」。アフリカに古くからある平和を謳ったマンデン憲章（おそらく世界で一番古い！）をひもときながら、セネガルの人々の間で日常的におこなわれている争いを避け人間関係の円滑にするじゃれ合い（からかい）について、奥深い知恵を紹介しました。宗教や宗派の対立がなく、寛容なセネガルの国民性を感じていただけたことと思います。



▶ 福引き抽選会の賞品は全部で94アイテム。大きな箱に入った福引券をよ～く混ぜに混ぜて、アフリカの楽器、雑貨、アクセサリ、絵本、布製バックやポーチ、お茶やチョコレートなどなど、ひとつひとつ厳正に抽選を行いました。当たらなかったと嘆く方にも、空くじなしのお約束どおり「テランガ賞」としてポストカードと栗のお土産をお渡ししました。（テランガ…セネガルの言葉で「おもてなし」の意）

▶ 最後は皆様お待ちかねのミニライブ。グリオ（吟遊詩人）の家系で素晴らしい歌手であるサリウ・ニングさんと友人のミュージシャン（太鼓とギター）による歌と演奏を堪能しました。サリウさんの声と太鼓のリズムが心にジンジン響き、遠いセネガルが近くにあるかのように感じられ心地よいひと時でした。



イベント案内

*** よこはま国際フォーラム2020 yokohama-c-forum.org/wpforum/ ***

日時:2020年2月15日(土)・16日(日) 11:00~17:10 予定

場所:JICA横浜

主催:よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会

よこはま国際フォーラム2020プロジェクト<構成団体>

(特活) 横浜NGOネットワーク/公益財団法人横浜市国際交流協会(YOKE)/JICA横浜/横浜市国際局/神奈川大学

国際協力・多文化共生に関わる団体が2日間にわたって講座を開催します。講演会・報告会・ワークショップなどその内容も豊富です。また、興味のある国・地域や活動に関する複数の講座をハシゴできます。バオバブの会は、16日(日) 15:20~17:10(途中休憩あり)、4F「やまゆり」にて、ディウフ会長が、「バオバブの会の運動会プロジェクト — 私たちの支援校で運動会を！」と題した活動報告を行います。

◆事前申込期間:2020年1月8日(水)~2/12日(水)

◆参加費:事前申込 500円(1日につき)・当日申込 700円(事前申込優先)

*高校生以下は無料 *障害がある方の介助者は1名まで無料 *参加費はフォーラム当日に受付にてお支払い。

◆申込方法:申込期間中に上記Web上に設置されるフォームにてオンライン申し込み。

★★★★ ことわざで開く、アフリカ文化の窓 ★★★★★ 第32回 終わりと終わりの始まり

エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

(訳・文責 水野)

「終わり」というのは、2019年がまもなく終わるということです。2019年は、皆様にとってどのような年だったのでしょうか。私にとっては、一日一日がかつてないほど速く過ぎて行った年でした。

このことから思い出すのは、ある80歳の婦人の言葉です。それは、私がお送りしたお悔やみの手紙に対してのお返事の中がありました。「今、私にとっては、すべてがあまりにも速く過ぎていってしまうようになりました。」これを読んだとき、まだ若かった私には、この感覚が理解できませんでした。ところが、今の私は、2019年がとても速く過ぎていってしまったと感じています。それは、私が年を取ったからではなく、今年とは特にやらなければならないことが多かったからだと思いたいのですが、本当はどうなのでしょう。セネガルのウォロフの人々のことわざに次のようなものがあります。「卵を見れば『これは卵だ』と言うだろう」注1。古くからのことわざですが、少しわかりにくいかもしれませんね。卵は卵だと言うしかないのに、言いたくない人、つまり、現実を認めたくない、受け入れたくない人や「とき」に対してのことわざです。

次に「終わりの始まり」というのはなんでしょう。それは、私たちバオバブの会の活動終了に関するものです。

去る12月8日、福引き抽選会を含む第9回のバオバブパーティーが開催されました。70名近くの皆さんに

お越しいただき、賑やかで楽しいひとときとなりました。閉会の挨拶で「これで福引き2019を終わります！」と言ったとき、私は、過去のすべての福引きイベントを思い出しました。みんなで力を合わせてやった準備、数々の困難とエラー、パーティーの雰囲気、盛り上がり、成功の喜び…たくさんの思い出が私の中を駆け巡りましたが、「やらなければよかった！」という後悔だけはありませんでした。そして、これが最後の福引きイベントなのだと思い起こしたとき、「これが本当に『終わりの始まり』なのだ」と思ったのでした。一瞬、悲しい気持ちが私をとらえました。しかし、それはすぐに、安堵の気持ちに変わりました。次のことわざとともに。「すべては過ぎていき、思い出の中にしか残らない。だから、それが美しいものとなるようにしましょう」注2

既にお知らせしているように、バオバブの会は、2020年12月31日を最後に活動を終了いたします。バオバブの会が終わったあとのことを考えるとき、私には、神様への感謝しかありません。私が生きてきた道程で、これほど大きな心を持ち、これほど大きな力を持った、これほど多くの人々と出会わせてくださった神様に。これらの人々に対して、私、そしてセネガルは、どうやってお礼を申し上げたらよいのかわかりません。しかし、今はまだ「終わりの始まり」でしかないので、ここで終わりにしたいと思います。「言葉の涙」注3のいましめを思い起こして。

2019年の残りの日々を皆様が楽しくお過ごしになりますように。

そして、来る2020年が、皆様にとって、新たな幸福と繁栄の1ページとなりますように、心よりお祈り申し上げます。

注1 このことわざに卵が使われているのは、卵は誰でも卵だと思う、つまり、他のものと混同しにくいものだからだと思います。

注2 順調なときよりも、困難にぶちあたったとき、このような思いを抱くことが大切です。そうすれば、冷静さと勇気と品位を保つことができます。

注3 「言葉の涙」とはこのような物語です。

ある日、言葉が泣き出しました。

「どうして泣いているの？」と聞かれた言葉は答えました。「あまりに早くつかまえられたから」。次の日、言葉がまた泣き出しました。「どうして泣いているの？」と聞かれた言葉は答えました。「あまりに遅くつかまえられたから」。また次の日、言葉が泣き出しました。「どうして泣いているの？」と聞かれた言葉は答えました。「ふさわしくないところでつかまえられたから」。

つまり、言葉というのは、ちょうどよいときとちょうどよい場所に出されなければならない、ということです。そうでないと、その発言は、被害を引き起こすか、無用のものとなります。

バ オ バ ブ の 会

〒240-0052 神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町993 - 35 TEL&FAX 045 - 373 - 0059

代表 エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

寄付振込先: ゆうちょ銀行振替口座 00200=1 45215 三菱UFJ銀行八重洲通り支店普通口座no. 1523673

★HP: <http://the-baobab.org>

★Mail: info.the.baobab.assoc@gmail.com HP内の「お問い合わせはこちら」からご連絡いただけます。

★Face Bookページ名: バオバブの会The Baobab Association

URL: <http://www.facebook.com/the.baobab.association>